

# 神戸製鋼の耐摩耗鋼K-TEN ARシリーズ

①標準型、②低温靱性保証型、③溶接重視型の3種類の商品を用意し、様々なニーズにお応え致します※1。

表. 商品メニューと規格／板厚範囲／スペック一覧('15.5時点※1)

区分	商品の特長	記号	板厚範囲※1 (mm)	ブリネル硬さ※2 (HBW)	シャルピー衝撃試験※3	
					温度 (°C)	吸収エネルギー (J)
①標準型	特殊な熱処理により内部まで高い硬度を確保	K-TEN AR400A	$9 \leq t \leq 50$	360~440	—	—
②低温靱性保証型	成分の最適化および更に高度な特殊な熱処理を実施することにより、-40°Cでの靱性も確保	K-TEN AR400LT	$9 \leq t \leq 50$	360~440	-40	$\geq \text{Ave.27}$
		K-TEN AR400LT-HC(内部硬度確保)	$9 \leq t \leq 40$	360~440※5	-40	$\geq \text{Ave.27}$
③溶接重視型※4	表層部の硬度を確保しつつも、極力合金添加を抑制し、TS50キロ級の溶接施工性を確保(板厚中央部の硬度低下)	K-TEN AR320WA	$20 \leq t \leq 80$	300~※4	—	—
		K-TEN AR360WA	$6 \leq t \leq 50$	340~380※4	—	—

※1 順次新メニューへの移行を図っておりますので、最新情報は最寄りの営業窓口にご確認願います。

また、この表にない規格や板厚範囲についても最新情報をご確認願います。

※2 ブリネル硬さは、鋼板表面の3点平均値になります。測定面は脱炭層(1mm弱)を除去して測定しています。

※3 JISZ2242 Vノッチ試験片を圧延方向に採取した3点の平均値で、板厚12mm超について適用します。

※4 溶接重視型は、非常に優れた溶接性を有する反面、表層部近傍以外については硬度が低下致します。

※5 板厚中央(1/2t部)でも高い硬度を維持しています。基本的には出荷保証はしていませんが、ご要望があれば、有償オプションで板厚中央部の硬度保証も可能です。